

地域連携薬局の認定申請書に添付する書類等について

(第1項第1号)

1 利用者の服薬指導等の際に配慮した構造設備

→ 該当する設備について、構造がわかる図面、写真等

(第1項第2号)

2 高齢者、障害者等の円滑な利用に適した構造設備

→ 該当する項目の設備について、構造がわかる図面、写真等

(第2項第3号)

3 地域における医療機関に勤務する薬剤師等に対して随時報告及び連絡した実績

→ 過去1年間の実績として報告及び連絡した際の資料(情報提供文書等)の写しを1回分
(個人情報に該当する箇所はマスキングすること。)

(第2項第4号)

4 他の薬局に対して報告及び連絡することができる体制

→ 他の薬局に対して利用者の薬剤等の情報を報告及び連絡する際の方法等を示した手順書等の写し(該当部分がわかるように印をつけたもの)

(第3項第1号)

5 開店時間外の相談に対応する体制

→ 「相談できる連絡先や注意事項等の周知方法」については、薬局で用いている利用者等に交付する文書、連絡先等が記載された薬袋等の例

(第3項第2号)

6 休日及び夜間の調剤応需体制

→ 地域における調剤応需体制がわかる資料として、具体的な休日及び夜間における当番日を示すもの等

(第3項第3号)

7 在庫として保管する医薬品を必要な場合に他の薬局開設者の薬局に提供する体制

→ 他の薬局開設者の薬局からの求めに応じて医薬品を提供する場合の手順を示した手順書等の該当箇所の写し(該当部分がわかるように印をつけたもの)

(第3項第5号)

8 無菌製剤処理を実施できる体制

→ 「自局で対応」の場合は、無菌製剤処理が実施できることがわかる図面、写真等

→ 「共同利用による対応」の場合は、無菌調剤室を提供する薬局と自局の間で共同利用に関して必要な事項を記載した契約書等の写し

→ 「他の薬局を紹介」の場合は、紹介する薬局の名称を記載するとともに、当該薬局に無菌製剤
処理に係る調剤のみ紹介する手順書等の該当部分の写し
(該当部分がわかるように印をつけたもの)

(第3項第7号及び第8号)

9 継続して1年以上常勤として勤務している薬剤師の体制

地域包括ケアシステムに関する研修を修了した常勤として勤務している薬剤師

→ 「第7号又は第8号に該当する薬剤師一覧」は、該当する薬剤師の氏名、免許番号、常勤の勤
務期間、研修修了の有無を記載した一覧

→ 第8号に該当する薬剤師は、健康サポート薬局に係る研修の修了証等の写し

(薬剤師一覧の記載例)

薬剤師の氏名	〇〇 〇〇(第 〇〇〇〇〇〇)
常勤の勤務期間	平成〇〇年〇月〇日～現在
研修修了の有無	研修修了

(第3項第9号)

10 地域包括ケアシステムに関する内容の研修の受講

→ 研修の実施計画の写し

(第3項第10号)

11 地域の他の医療提供施設に対する医薬品の適正使用に関する情報提供

→ 情報提供した文書等を1回分

(情報提供の内容は、新薬の情報や同一薬効群の医薬品の有効性及び安全性の情報や特徴
等の医薬品の適正使用に関する情報とすること)